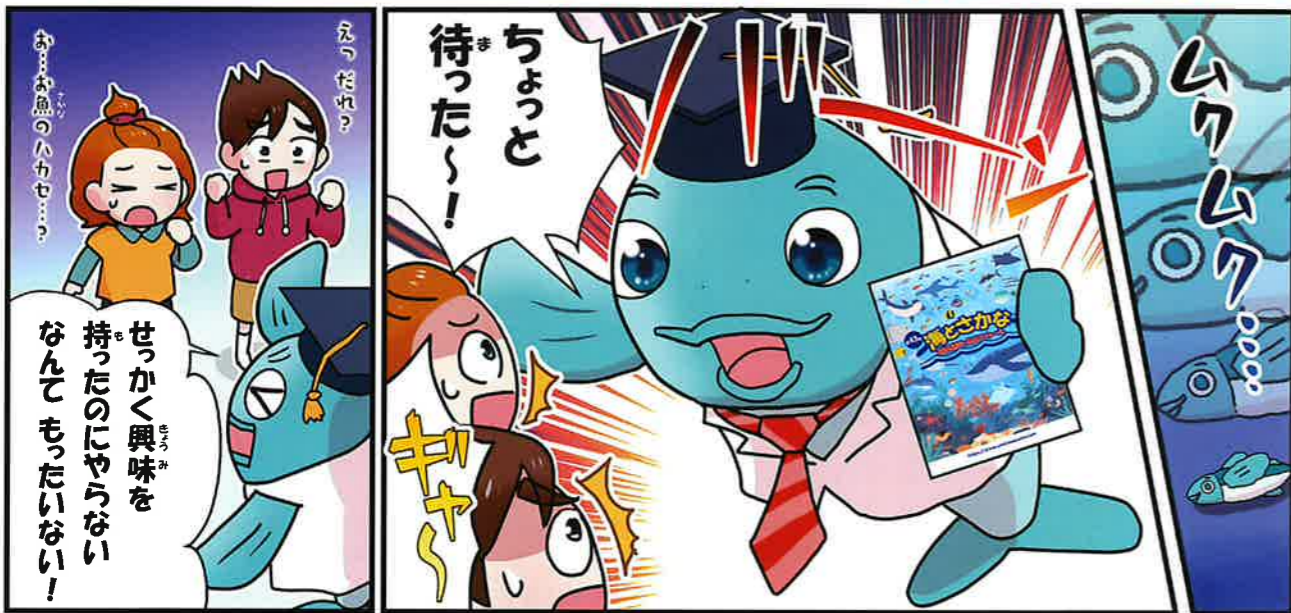


さあ、みんなも自分だけの作品づくりに挑戦してみよう!



質問に答えて、きみにぴったりの応募分野を見つけよう!

スタート!

海のなかの知らない世界について
A くわしく知りたい
B 想像するのが楽しい

気になることがあると
A まずは調べる
B とりあえずやってみる

あこがれるのはどっち?
A 世界的なクリエイター
B ベストセラー小説家

作文
自分の体験に基づくメッセージを文章で表そう。物語でもOKだよ
P11へ

夏休みの宿題は?
A 計画的にやりたい
B好きなものからやりたい

読むならどっち?
A 図鑑
B まんが

図工で好きなのは?
A 物をつくること
B 絵をかくこと

絵画
海や魚をのびのびと紙の上に表現しよう。きみの想像力を発揮して!
P9へ

見たことのない生き物がいたら?
A じっくり研究してみたい
B まずは観察してみたい

観察図
目の前の魚を正確に写し取る!いつも食べている魚に新たな発見があるかも
P8へ

工作
紙や布など、いろんな好きな素材を組み合わせて自分の世界を表現しよう
P10へ

自由研究
本で調べたり、くわしい人に聞いたりしながら、自分の興味を追求!
P7へ

あくまで一例だよ!
参考にしてみてね

自由研究のポイント

1 テーマを決める

自由研究は、自分が生活のなかでふしぎに思ったことや、興味を持ったことを追究するのが一番！ 右を参考に、自分らしいテーマを見つけてみよう。また「海の魚について」など、テーマが大きすぎたり、はっきりしなかったりすると、どんな研究をしていいか迷ってしまう。「日本海にくらす魚の種類について」というように、テーマをしぼりこんでみて。

2 仮説を立てる

調べる前に、どのような結果になりそうか考えてみよう。

3 研究の方法を考える

仮説を検証するためには、どの研究方法を選んだらいいか考えてみよう。もちろん、2つ以上をかけあわせるのもOK!

調べる 図書館や資料館、水族館などで情報を調べることができるよ。インターネットを利用するのも◎。	実験する 自分で「こうなるんじゃないかな?」と予想してから、結果を確かめる、自由研究の王道。	取材する 魚屋さんや港で働く人たち、水族館の職員さんなど、海と魚のプロに話を聞きに行こう。	観察する 海でつかまえた生き物を飼ったり、水族館で何種類もの生き物を比べたりするのもおすすめ。	料理する 魚をさばいて観察してみたり、どんな調理法がおいしいか調べたりするのも立派な研究だね!
--	--	---	---	---

4 オリジナルブック(画用紙などをとじたもの)にまとめる

画用紙、スケッチブック、ノート、アルバムなど、好きな用紙を選んで、研究したことをまとめよう。ポイントは、いきなりかき始めず、最初に下書きをすること。先にノートなどを使ってレイアウトを考えておいてもいいね。文章だけでなく、調べた結果をデータで示すとさらに分かりやすくなるよ。



次の項目を入れてみよう

- 研究のテーマ
- 研究のきっかけ
- 研究の方法
- 研究する前の自分の考え
- 研究の結果
- 結果からわかったこと
- 感想、今後の課題
- 参考にした本やウェブサイト、施設など

自由研究 テーマの例

- いろいろな魚を料理して、どの魚が煮魚に向いているのか調べてみる
- 地球の環境の変化や、SDGsのテーマで海と魚を調べてみる
- 飼育している魚などをテーマに、観察日記をまとめてみる

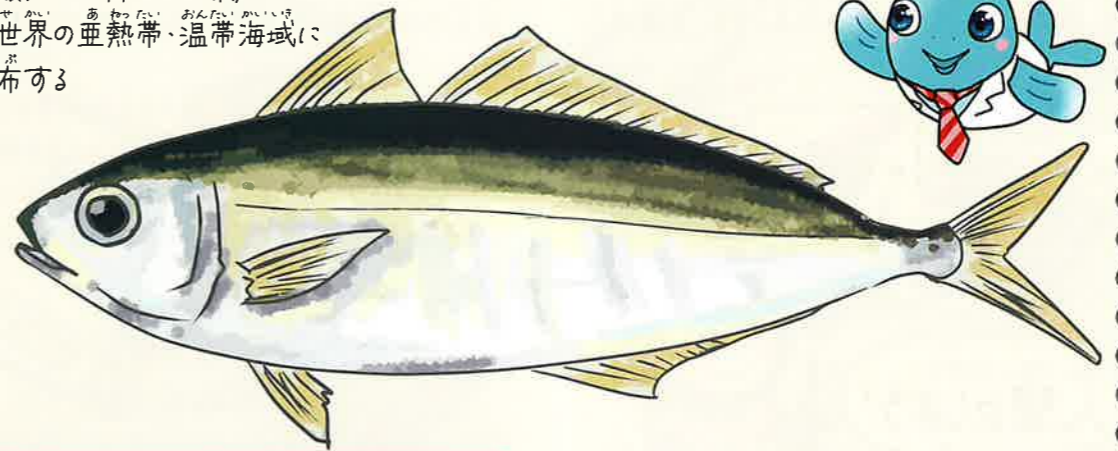
※作品応募のきまりについては、P2をご確認ください。

観察図のポイント

図鑑などを参考に、魚の名前と分類もチェック

マアジ

海水魚
分類/アジ科 マアジ属
全世界の亜熱帯・温帯海域に分布する



観察する魚を真ん中に大きくかくんだぞ!



以下の4つの項目の記入をわすれずに!

1. テーマ	2. 動機 (なぜこの題材を選んだか)	3. 観察図を かいてわかったこと	4. 感想
--------	------------------------	----------------------	-------

コツ①

線は1本でかく

絵をかくとき、何本も線を引いて形をかくと上手に見えるけれど、観察図は「正しいこと」が重要だから、なるべくさげよう。線を引くのが苦手な人は、身近なものの形を「線だけでかく」練習してみよう。

コツ②

基本は「絵」で表現

「魚の体はこうなっていて、ひれはこうで、うろこは……」と、文章でたくさん説明したくなる気持ちはわかるけれど、グッとおさえて、なるべく絵で見たままを表現してみよう。

コツ③

細かく観察する

目の前に魚があるなら、部位なども細かくしっかり見てチェックしよう。「こんなところからひれが生えていたのか」「さわるとヌメヌメしているんだな」など発見があるはず。写真を見てかく場合も、細かく観察してみよう。

観察図 テーマの例

- 自分で釣った魚を観察してかいてみる
- 近所のスーパーマーケットで、まるまる1匹で売っていた魚をさばいて観察してみる
- 水族館に行ったときに、印象に残った魚などの写真を撮って観察してみる

※作品応募のきまりについては、P2をご確認ください。

主役を決めよう

ひと口に「海や魚の絵をかく」といっても、いろいろな表現の仕方があるよ。魚を主役にした絵、人間を主役にした絵、海そのものを主役にした絵……。自分の思い出をもとにかくのか、想像したことをかくのかによっても、主役は変わってくるはず！



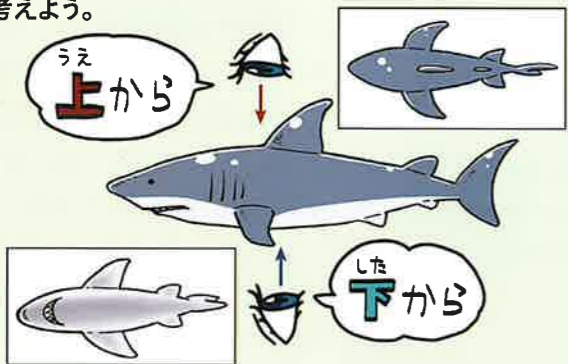
どんな画材でかく？

海の水の透明感を出したいならば水彩絵の具、はっきりとした色を表現したいならばアクリル絵の具、やさしいふんいきを出したいならば色えんぴつやパステルなど、画材も工夫してみよう。2つ以上のものを組み合わせるのもいいね。



構図を工夫しよう

同じ魚でも、上から見下ろしたところをかくのと、下から見上げたところをかくのでは、ずいぶんふんいきが変わるはず。また、遠くから見た魚の群れをかくのと、群れの中に入りて泳いでいるところをかくのでは、絵を見た人が感じることも変化するよね。自分が伝えたいことと、それにぴったりの構図を考えよう。



海や水をかくときは…

海といえば青！ だけど、どの場所も、すべて同じ「青」かな？ 水に光が当たると、透明なところや、色が薄いところ、濃いところができる。場所によっては、周りにあるものが映りこんでいることもあるはず。いろんな色で表現してみてね。



- 絵画テーマの例
- 海を泳いだときに見えた、海のなかの魚をえがいてみる
 - 海のなかにいる魚の様子を想像してみる
 - 食卓にならんだ魚を、ありのままに絵で表現してみる

※作品応募のきまりについては、P2をご確認ください。

工作は下準備が大切！

工作を始める前には、準備をすることが大切。設計図をかいたり、必要な道具をそろえたりして、とちゅうで「これはどうするんだっけ？」とこまることがないようにしておこう。ノコギリやキリ、彫刻刀など、危ない道具を使うときは、目をおおうゴーグルなどを用意しておこう（低学年の子は、大人の人といっしょに使用してね）。

そもそも、何を作るか思い浮かばない！ そんなときは、図書館などで工作の本を探してみよう。思いもよらない材料の使い方や、テクニックを知ることができて、アイデアがわいてくるはず。

リサイクル原材料

役目を終えた紙や容器など、ゴミ箱のなかは宝の山！



手芸をしたり、絵本や紙芝居を作ってもOK!

- 工作テーマの例
- 海でひろったごみを材料にして作品を作ってみる
 - 漁をした体験を工作でありのままに表現してみる
 - 未来の海の環境を想像し、作品を作ってみる

※作品応募のきまりについては、P2をご確認ください。

100円ショップで買えるもの

ぶんぼう具売り場だけでなく、さまざまなコーナーを見てみよう



たとえばこんな材料を使ってみよう！

海でひろえるもの

工作の材料そのものを、海でゲットする方法もあるよ



※魚介類などは種類や場所によって採取が禁じられていることがあります。法令を守って行ってください。

作文のポイント

まずは設計図をかこう

体験をかく「作文」も、自分で作った物語をかく「創作文」も、最初に設計図をかいておくと、まとめやすくなるよ。ここでは同じ「海の豊かさ」というテーマで、作文と創作文の設計図をかいてみよう！



作文の設計図

自分が体験したこと(事実)

テーマを選ぶきっかけとなった出来事をかこう。

例 夏休みのはじめに、家族といっしょに海へ遊びに行った。そこではじめて釣りをすることに。

まとめ

自分なりの「結論」をかこう。最後に「テーマ」を入れるとまとまりが出るよ。

例 海の豊かさを守っていくためには、まずは一人ひとりが海への関心や、生きものの多様性をもっと知ることが大切だと思う。

そのとき思ったこと(意見)

体験をして、自分が考えたこと・思ったことをかこう。調べたことを入れても◎。

例 海に行ったら、とてもきれいな場所だった。このきれいな海をずっと守っていきたくて感じた。



創作文の設計図

起

物語の始まり。登場人物のしょうかいもここでするよ。
例 主人公の女の子が、海で言葉を話す魚と出会う。

承

物語の続き。どんなことが起きたかを説明しよう。
例 女の子は何度も海に出かけて、魚と仲良くなる。

転

事件が起こる。読者をドキドキ、ワクワクさせて！
例 女の子も魚に変身！海へ連れて行ってもらおう。

結

物語の結末。物語を通して伝えたいことは何かな？
例 魚になって見た海には、とてもきれいな世界がひろがっていた！

作文 テーマの例

- 夏休みに海で遊んで楽しかった思い出を作文にしてみる
- 海を見て感じたことを、未来への思いと合わせて作文にしてみる
- 想像の世界で、海のなかで魚と会話する物語をつくる

※作品応募のきまりについては、P2をご確認ください。

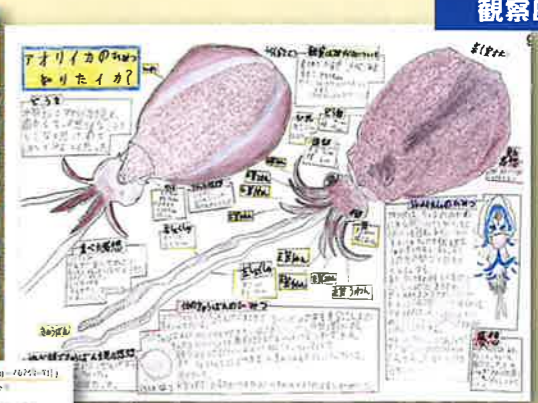


絵画



自由研究

観察図



工作

